

応募規定

- コンテストの趣旨をよく理解して応募すること。
- 未発表作品に限る。
- 応募は一人1点のみとする。
- Web 作品の場合、ページ構成は自由である。
- 関連したファイルをまとめたフォルダ単位で応募する。
- 外部サイト、外部サーバーを使用したい場合はコンテスト実行グループ教員に事前に相談すること。相談がない場合は、失格となる場合がある。ただし、テーマ部門に限り、AI（生成 AI、機械学習等）を利用した API を含む外部 API・外部サーバーとの通信を伴う作品の応募を認める。
- 原則として、AI をコード生成や主たるデザイン部分に使用してはならない。ただし、テーマ部門に限り、本年度のテーマに鑑み、生成 AI、機械学習、AI を利用した API 等を活用した Web 作品の応募を認める。
- AI を活用した場合は、readme ファイルに使用した AI の名称および使用箇所を明記すること。API キーや認証情報は提出物に含めてはならない。著作権または利用規約に反する AI サービスの使用が認められた場合は、失格となる場合がある。
- AI を利用した作品については、審査時に作品の内容および動作が確認できる状態で提出すること。ただし、外部通信や実行を伴う確認が困難な場合には、デモ動画、画面キャプチャ、またはダミーデータ等により、作品の内容および構成が確認できることをもって審査を行う。
- つぎの事項を明記した readme ファイルを応募するフォルダ内に添付する。応募区分（テーマ部門、フリー部門、ビギナー部門、またはポスター作品）、応募者氏名・学籍番号、作品の題名、制作の趣旨、使用ソフトウェア、Web 作品の場合はトップページを明記すること。グループで応募する場合には、代表者名およびメンバー名を明記すること。AI を使用した場合は、使用した AI サービス名・API 名、利用箇所および利用目的、利用プラン（無料枠・トライアル等）を明記すること。
- 使用する素材については特に制限しない。ただし、他人を中傷したり、個人情報公表したりしてはいけない。また、他人の著作権を侵害してはいけない。本コンテストの趣旨をよく理解し、倫理面にも配慮して応募すること。
- 受賞作品公開に当たって管理責任が問題になるような機能（管理外のサイトへのリンク、掲示板などのプログラム）が含まれる場合には、作品制作者と協議した上でその機能を停止または削除した上で公開する。了解が得られない場合には該当作品を公開しない。また、使用する言語や環境などについて不明な点があれば担当者に問い合わせること。なお、AI を利用した作品の公開にあたっては、セキュリティおよび管理責任の観点から、機能の一部停止、デモ動画や画面キャプチャによる公開、または教員との協議による公開形態の調整を行う場合がある。
- 国際 WEB デザインコンテスト (iWDC) にエントリーされた作品は、コンテンツを英語に直してもらいます。

失格

セキュリティやモラルの観点から著しい問題を生じるような機能を含む作品や上記応募規定に反する作品は失格にすることがあります。

著作権

作品の著作権は制作者が保有します。ただし、制作者が承諾した場合に限り、主催者は応募作品を本学の広報に利用できます。

問い合わせ

不明な点は次のアドレスにメールで問い合わせてください。 info-wdc@ml.do-johodai.ac.jp